

《ヒブ（インフルエンザ菌b型）・小児用肺炎球菌予防接種の受け方》

接種開始月齢	ヒブ（インフルエンザ菌b型）		小児用肺炎球菌	
生後2か月から 7か月に至るまで	初回	27日以上の間隔で3回接種 (標準として27～56日の間隔)	初回	27日以上の間隔で3回接種 (標準として生後12か月までに完了)
	追加	初回接種終了後、7か月以上において1回接種(標準として7～13か月において)	追加	初回接種終了後、生後12か月以降に、60日以上の間隔を以て1回接種 (標準として生後12～15か月の間)
生後7か月誕生日から 12か月に至るまで	初回	27日以上の間隔で2回接種 (標準として27～56日の間隔)	初回	27日以上の間隔で2回接種 (標準として生後12か月までに)
	追加	初回接種終了後、7か月以上において1回接種(標準として7～13か月において)	追加	初回接種終了後、生後12か月以降に、60日以上の間隔を以て1回接種
生後12か月誕生日から 24か月に至るまで	1回接種		60日以上の間隔で2回接種	
生後24か月誕生日から 60か月に至るまで			1回接種	

※ヒブ(インフルエンザ菌b型)に関しては、単独で接種している場合に限り、上記の受け方になります。
(五種混合で接種する場合は、適応になりません)

<小児用肺炎球菌接種回数早見表>

開始月齢		2か月～7か月					7か月～12か月		12か月～ 24か月	24か月～
回数										
1回目										
2回目・3回目	12か月未満	2回目 3回目	2回目	2回目		2回目				
	12か月～ 24か月未満		3回目		2回目 3回目					
	24か月以上			3回目	2回目 3回目		2回目			
追加接種										
接種回数		4	4	3	3	2	3	2	2	
		生後12か月以降				生後12か月以降				

接種間隔: 27日以上 60日以上

予防接種の情報は、令和7年2月末現在の情報です。
制度が変更になったときには、「広報おおだて」や「市ホームページ」等でお知らせします。